

BSDP01シリーズ 取扱説明書

!! ご使用に際しての注意事項

本製品を安全にお使いいただくため、下記注意事 項を必ずお守りください。

・本製品を次の場所に設置しないでください。感電・火災の原因 になったり、製品に悪影響を与える場合があります。 強い磁界・静電気・震動が発生するところ、平らでないところ、直射日 光があたるところ、火気の周辺または熱気のこもるところ、漏電・漏水

- の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ ・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。 ・本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください ・異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社テクニカルサ ポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

付属品がすべて揃っていることを確認します

●デジタルフォトフレーム(本体)





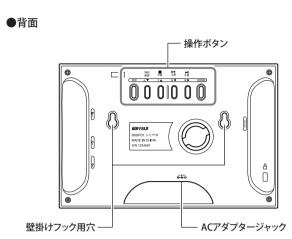


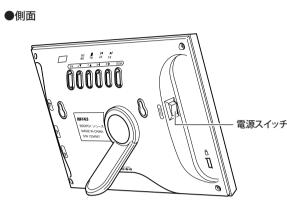


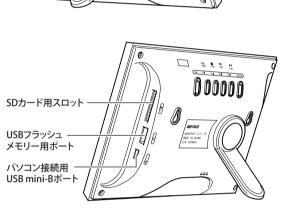


各部の名称

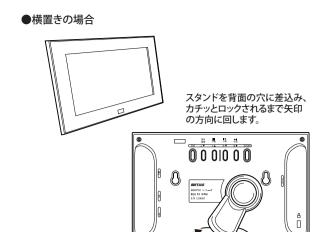
^{L_} 高速赤外線ポート







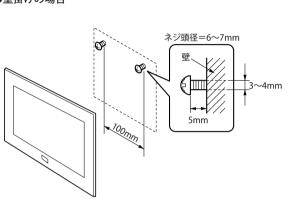
設置方法



●縦置きの場合 0 0 0 スタンドを背面の穴に差込み、 カチッとロックされるまで矢印



の方向に回します。



で使用方法

1. 起動のしかた



(2) 起動中に、「本体をどのように置いて使用しますか」と問い合わせ があります(初回起動時のみ)。 ・横置きで使用する場合 ⇒ 背面の[青ボタン]を押します。 ・縦置きで使用する場合 ⇒ 背面の[赤ボタン]を押します。

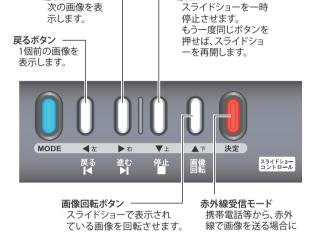
縦置き使用を選択した場合、画像はすべて右90度回 転した状態で表示されます。 ・設定した内容は、設定画面(裏面参照)で変更するこ とができます。



(3) 自動的に起動し、スライドショーが始まります。

准むボタン

<スライドショー再生中の操作方法>



停止ボタン

は、このボタンを押して、

待機モードにしてから、

画像を送ります。

※図は液晶画面を手前にしています。

回転させた画像は、次に表

示されるときも、回転されて

表示されます。

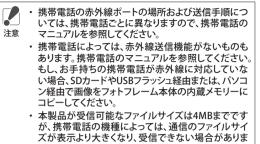
2. 携帯電話から画像を転送する

携帯電話から、赤外線通信 (IrDA)、高速赤外線通信 (IrSimpleTM、IrSSTM) を使用して画像を転送します。

(1) 背面の[赤ボタン]を押して、待機モードにします。 ※送信せずに、スライドショーに戻るには、[青]ボタンを押します。



(2) 携帯電話を赤外線ポート部分に向けて、赤外線送信を行います。 本製品と携帯電話の距離は、10cm以内で送信してください。



・ IrSSTM機能とは、IrSimpleTM 1.0準拠の片方向通信機能 (Home Application Prolife)です。 · IrSSTM通信は、片方向通信のため、受信側からの応答 を確認せずに送信します。受信側が受け取れないとき

でも、送信側は正常に終了します。



(3) 携帯電話からの受信が完了すると、下記の問い合わせメニューが 表示されます。保存する場合には、背面の[赤ボタン]を押してくだ

> 転送時間は、送る画像の容量や携帯電話に搭載されて いる赤外線の規格により異なります。



3.SDカード内のデータを再生する

(1) 本体側面のSDカードスロットにSDカードを挿入します。 SDカードを挿入すると、以下のサムネイル画面が自動で表示されます。また、画面左上のSDのアイコンに水色のマークが追加され

本製品は、SDHC32GBまで対応しています。



(2) [青ボタン]を押すことでスライドショーに戻ります。 スライドショーに戻った直後は、設定メニューに移る前の画像が 表示されていますが、次の画像からSDカード内の画像になります。

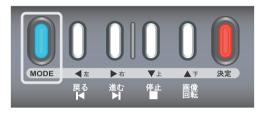


4. USBフラッシュ内のデータを再生する

(1) 本体側面のUSBフラッシュポートにUSBフラッシュを挿入します。 USBフラッシュを挿入すると、以下のサムネイル画面が自動で表 示されます。また、画面左中のUSBフラッシュのアイコンに水色の マークが追加されています。



(2) 「青ボタン〕を押すことでスライドショーに戻ります。 スライドショーに戻った直後は、設定メニューに移る前の画像が 表示されていますが、次の画像からUSBフラッシュ内の画像にな



ファイルを管理する

1. 本体でファイルを管理する (1) 背面の[青ボタン]を1回押すと、下記のファイル管理画面が表示

されます。 編集したいメディアを選びます。 下記画面では、内蔵メモリーが選ばれています。そして、SDが挿入 されている状態を示しています。USBフラッシュは挿入されていな

> メディアに保存されている画像をサムネイル表示します。 内蔵メモリの空き容量を示しています。 選んでいる画像を拡大表示します。



記録されている画像の総 -数と、選択している画像の 順番を表示しています。

い状態を示しています。

ファイル名を表示しています。-赤外線ポートより受信されたファイルは、 IrDA 0001というファイル名になります。下4桁 は、0001から順番に番号が自動で付けられます

ファイルの作成日を表示しています。 赤外線ポートより受信されたファイルは、本製品が、時計を内蔵 していないため正しい作成日は表示されません。 ※ フォルダー名は表示されません。表示される順番は、[設定1] メニュー「スライドショー順番」で設定された順番です。

(2) ファイル管理画面が表示されたら、[▼上][▲下]ボタンでメディ アを選び、[▶右] ボタンでサムネイルに移動します。 ① [▼上] [▲下] ボタンで画像を選びます。

② 選んだ画像で、「▶右」ボタンを押せば、サブメニューが表示さ

③ [▼上][▲下]ボタンで命令を選び、[赤ボタン]を押して実行



キャンセル:操作を中止します。 削除

: 画像ファイルを削除します。(取り消せません) スライド : 選んだ画像から、スライドショーを開始します。 : 画像を回転します。(ただし、電源を切ると元 の方向に戻ります)

: 選んだ画像を内蔵メモリーにコピーします。 (内蔵メモリの画像を選んでいる場合、この項 目は表示されません)

(3) 再度、背面の[青ボタン]を1回押せば、スライドショーに戻ります。

裏面につづく

2. パソコンでファイルを管理する

本製品とパソコンを接続し、パソコンから本製品の内蔵メモリーを閲覧、 コピーしたり、パソコン内の画像を本製品にコピーしたりすることができます。

●必要なシステム構成

本機と接続してお使いになるには、以下の推奨動作環境を満たしたパ ソコンが必要です。 推奨OS : Microsoft Windows 7(32/64bit)

Windows XP SP3

Windows Vista SP1(32/64bit)

Windows 2000 professional SP4

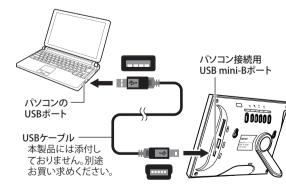
ポート : USBポート

1台のパソコンに複数のUSB機器を接続をしたり、または ハブを使用した場合は、不具合が発生することがあります。 注意 ・ 同時に接続された他のUSB機器から本機を操作すること はできません。 ・データ通信中はUSBケーブルを抜き差ししないでください。 ・ 推奨環境を満たす、すべてのパソコンについて動作を保

・ 大きな画像ファイルをコピーすると、本製品の動作が遅く なりますので、画像ファイルは5MB以下にしてください。 ●パソコンと接続してファイルをコピーする お使いのOSにより、画面表示、操作方法は異なることがあります。

(1) パソコンと本製品をUSBケーブルで接続します。

障するものではありません。



(2) コンピューター (マイコンピューター) からリムーバルディスクを 選び、聞きます。

とマイ コンピュータ		
ファイル(E) 編集(E) 表示(<u>V</u>) お気に入	かん ツール① ヘルナ(日)	
○ R5 - ○ - 方 戶 株常	🕞 7x11/५ 🎼 🎯 🗙 🗳	III +
アドレス(ロ) 💈 マイ コンピュータ		∞ →
このコンピュータに保管されているファイル		
共有ドキュ火ント	Himura のドキュメント	
ハード ディスク ドライブ		
ローカル ティスク (0)	ローカル ディスク (D)	
リムーバブル記憶域があるデバイス		
85 10# FD (A)	DVD-RAM F5-(7 (E)	リムーバブル ディスク (F)
スキャナとカメラ		
Brother MFC-8870DW LAN		

- (3) カーソルをウィンドウの中に移動して右クリックし、[新規作成] -[フォルダ]をクリックし、作成したフォルダに名前をつけます。
- (4) 作成したフォルダーを開きます。
- (5) コピーしたい画像ファイルが保存されているフォルダーを開き、ド ラッグ・アンド・ドロップでフォルダーにファイルをコピーします。

・ パソコンから画像を保存するときは、パソコン上で内蔵メ モリーにフォルダーを作って、そのフォルダーに保存してく ださい。保存できる画像ファイル数は、最大2000枚までで す。さらに、ファイル名の長さや文字の種類によって、保存 できる枚数が減少する場合があります。 パソコン上で画像ファイルを編集または保存すると、撮影 日時の情報が変更されたり失われる場合があり、インデッ クス表示などが撮影日時の順番で表示されないことがあ

パソコン内の画像ファイルを、本製品の内蔵メモリー保存する場合、画像ファイルは圧縮されずに保存されます。そ のため、本製品の内蔵メモリーに保存できる画像の枚数 が少なくなる場合があります。 ・ パソコン上で作成、加工した画像ファイルは、本製品では 表示できない場合があります。また、パソコン上で「読み 取り専用」属性に設定されている画像ファイルは、本製品 では削除できません。保存する前に属性を変更してくださ

●パソコンとの接続を切断する

以下の手順でパソコンとの接続を切断してからUSBケーブルを抜いた り、本機の電源を切ってください。

(1) タスクトレイに表示されているアイコンをダブルクリックします。

(2) 「USB大容量記憶装置デバイス」を選択し、[停止]をクリックします。

🚞 🌖 あ般 🥞 🥩 🖋 😰 😰 🦚 🌘 🔞 🍗 🔻 🔰 13:51

(3) 取り外すドライブを確認して、[OK]をクリックします。

(4) パソコンとの切断作業が終了したら、USBケーブルを抜きます。 USBケーブルを抜くまで本製品の操作はできません。 注意

本体設定メニュー

本体の設定メニューで、表示方法などの設定を変更することができます。

・ スライドショー効果設定(画像切替時のアニメーションのモードを

1. [設定1] メニューについて ●設定項目 [設定1]メニューでは、以下の設定を行うことができます。

・スライドショー時間設定(停止/5秒~1日)

・ スライドショー順番設定(ファイル名順/時間順/ランダム) ・ 拡大モード(全画面/オリジナル) <全画面>

画面に余白を残さないように拡大 左の写真の場合、横を画面サイズ に合わせ、上下にはみ出した部分 はカットされます。

元々の画像データをカットしないで 表示します。 左の写真の場合、上下を画面サイ ズいっぱいに表示し、左右の余白は

・ 本体の置き方(横置き/縦置き) メディア選択(内蔵メモリ/SDカード/USBフラッシュ)

内蔵メモリ空き容量: 1039255 kbyte スライドショー時間 30秒 スライドショー効果 ランダム スライドショー順番 時間順 拡大モード 全画面 本体の置き方 横置き

内蔵メモリ

左: 右: ▶ 上: ▲ 下: ▼

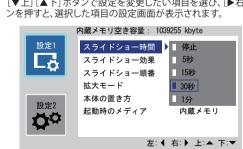
起動時のメディア

されます。

[▶右]ボタンを押すとメニュー画面に移動します。				
内蔵メモリ空き容量: 1039255 kbyte				
設定1	スライドショー時間 ▶	30秒		
Lö	スライドショー効果	ランダム		
	スライドショー順番	時間順		
	拡大モード	全画面		
設定2	本体の置き方	横置き		
	起動時のメディア	内蔵メモリ		
	左: ◀ 名	右:▶ 上:▲ 下:▼		

(1) 背面の[青ボタン]を2秒以上押し続ると、[設定1]メニューが表示

(3) [▼上] [▲下] ボタンで設定を変更したい項目を選び、[▶右] ボタ



(4) [▼上] [▲下] ボタンで設定値を選び、[赤ボタン]を押します。 [▼上] [▲下] ボタンを押すたびに、設定値が切り替わります。数 値の場合は、[▼上]ボタンで増え、[▲下]ボタンで減ります。 [赤ボタン]を押すと、選択内容が確定されます。

2. [設定2]メニューについて

[設定2]メニューでは、以下の設定を行うことができます。

・ 明るさ(+2~-2) · 表示言語(日本語/英語) ・本体バージョン(確認用)

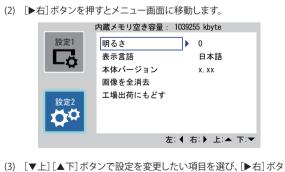
・ 画像を全消去(画像データ全で削除します) ※取り消しが効かないので、操作には注意してください。 ・ 工場出荷時にもどす(設定内容を全て工場出荷状態に戻します) ※ 本体が再起動されます。操作の取り消しはできません。画像ファ イルは削除されません。

●設定手順

(1) 背面の[青ボタン]を2秒以上押し続ると、[設定1]メニューが表示



(2) [▶右]ボタンを押すとメニュー画面に移動します。



ンを押すと、選択した項目の設定画面が表示されます。



(4) [▼上][▲下]ボタンで設定値を選び、[赤ボタン]を押します。 [▼上] [▲下] ボタンを押すたびに、設定値が切り替わります。数 値の場合は、[▼上]ボタンで増え、[▲下]ボタンで減ります。 [赤ボタン]を押すと、選択内容が確定されます。

困ったときは

取り込んだ画像の方向がまちまち。 ⇒ 本製品は、基本、写真のオリジナルの方向で表示されます。 オリジナルの方向とは、撮影したカメラを正常な状態で表示して 見える方向で保存されます。

込んでください。

回転した画像が、元に戻ってしまう。 ⇒ 本製品は、電源を切ると、回転した画像は元に戻ってしまいます。

本製品の操作で、回転させることが出来ますので、手動で回転して

ください。回転した場合、回転された状態でスライドショーされま

電源を切っても回転した状態でご覧になりたい場合、パソコン等 で、画像を回転し、再保存し、本製品に取り込んでください。 ⇒ 回転した画像が、100枚を超える場合、画像によっては、回転したは ずの画像が、元の方向に戻ってしまう場合があります。 その場合は、回転して表示したい画像の数量を減らしていただく か、画像を、パソコン等で、画像を回転し、再保存し、本製品に取り

お問い合わせ

お問い合わせについては、以下の順にてご確認いただきますようお願いいたします。

マニュアル(印刷物、添付 CD 等)をご確認ください。 弊社ホームページにて**最新 FAQ 情報、最新ドライバダウン** ロードをご確認ください。

http://buffalo-kokuyo.jp/support/ 上記で改善しない場合は、テクニカルサポートセンターへ

お問い合わせください。 Web でのお問い合わせ先

http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/

FAX でのお問い合わせ先

ホームページ

050 - 5805 - 9384

電話でのお問い合わせ先 ※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。 **050 - 3163 - 3177** 月~土(日·祭日、年末年始除く) 9:30~12:00 / 13:00~18:00 ※050 から始まる IP 電話を利用しています。

修理品の発送先(A)_

〒470-1121 愛知県豊明市西川町島原1-1 バッファローコクヨサプライ 修理センター宛

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の

この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した 2 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が改障した場合に弊社が修理を行うことを約した 重要な証明書をいいます。 2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっ でも、製品が正常に機能しない状態をいいます。 3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。 4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。 理さる約束9 ることをいいます。 この約款において、「有償管理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、 お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。 5 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属 品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)

第2条(無償保証)
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品をおまび製品シリアルNの等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNの等の重要事項が消去、削除、もしくはなだんされているい場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用との認り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
第3条(修理)

第3条(修理)

この約款の規定による修理も、次の各号に規定する条件の下で実施します。 1 修理のご依頼時には製品を弊社テクニカルサポートセンターにご送付じださい。テクニカルサポートセンターについては名製品添付のマニュアル(第子マニュアルを含まず)またはパッケージをご確認ください。第、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致 します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無偏修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有價修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、修理を水を検討された際にお変せからと知られ関しれば「即名の悪をぶら、以上」まま、何 ますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、 部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

用3条、発育争項 1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履 行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。 2 お客様がご購入された製品でいて、限れた瑕疵があった場合は、この冷跡の規定にかからず、無償にご当該瑕疵を 修補しまたは事態のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。 3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ 記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更 される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。 ・BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されてい る他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、®などのマークは記載していません。

第5版発行2010/12/17 KM00-0096-05 BSDP01シリーズ取扱説明書

・IrSimple™、IrSS™またはIrSimpleShot™は、Infrared Data Association®の商標です。 株式会社 バッファローコクヨサプライ